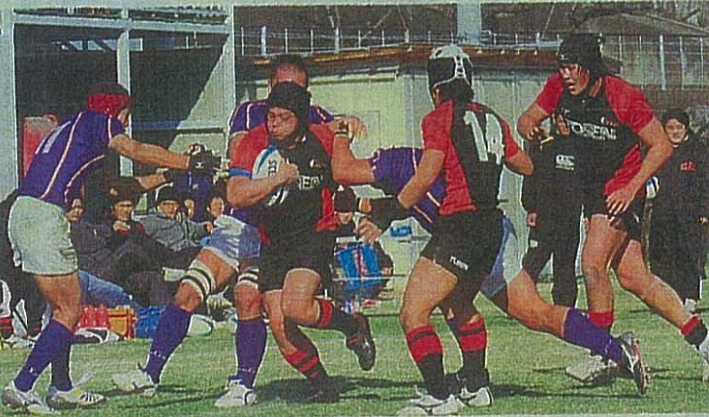


クリーンF、1位で1部復帰



関東社会人ラグビー

〈2部〉

ラグビーの関東社会人リーグ2部1、2位決定戦は19日、山梨市のTOSSENグラウンドで行われ、山梨東勢のクリーン

ファイターズ(クリーンF)は習志野自衛隊に13-12で勝利し、1位となった。リーグ再編成のため1、2部入れ替え戦は行われず、クリーンFは2季ぶりの1部復帰が決まった。クリーンFは前半7

「ラグビー関東社会人リーグ2部1、2位決定戦」習志野自衛隊(前半) 攻め込むクリーンFのフランカー吉永光一郎(山梨市・TOSSENグラウンド)

分、モールを押し込み、フランカー吉永光一郎が先制トライ。21分にトライを奪われ、5-5で折り返した。

後半は敵陣でのプレーが続ぎ、21分にWTB山本諭史がペナルティゴールを決めて勝ち越し。31分にバックスの展開から山本がトライを奪って突き放した。38分にトライ(ゴール)を許したが、13-12で逃げ切った。

マ2部1、2位決定戦
クリーン
ファイターズ(6-5) 習志野自衛隊(8-7) 衛隊

クリン1005 1018 13
TGF前 TGF後 計
習志野1005 1107 12

終盤、貴重なトライ
○…2部で1位となり

1部に復帰するクリーンファイターズの日原達仁監督は「この1年間、選手、スタッフが一丸となってやってきた結果」と笑みを浮かべた。

1部で戦った昨季は入れ替え戦に敗れて2部に降格。1シーズンでの1部復帰を目指して、藤江善王将を中心に質の高い練習を重ねてきた。

この日は、後半攻め込みながらトライできない

時間帯が続いた。藤江善王将が「気持ちを切らさず」となく、15人でトライを奪えた」と振り返るように、フィフティーンはじれることなく、終盤に貴重なトライを奪って逃げ切った。

1部で戦う来季に向け、日原監督は「(上部リーグの)トップイーストを目指して、一つずつ勝ちを積み重ねたい」と意気込んでいた。